

目次

- 代表大エコラム
その19
「思考力②」
- 高齢者等居住安定化推進事業
- 『フィードインタリフ』と
再生可能エネルギー全量買取
- 今月のとびっくす
太陽光発電システム工事
名取市 中井様邸

大貫潤平ブログ
3年間補欠部員
自然素材の家づくり 太陽光発電
日々の出来事日誌はこちら▼
<http://ameblo.jp/oonuki-kenchiku/>

住宅
エコポイント

環境にやさしい暮らしはしませんか。多額のエコポイントもつきます!

<http://jutaku.eco-points.jp/>

建設業
宮城県知事免許(般-20)第18195号

仙台市
介護保険住宅改修事業者

Shield
AGENCY

地盤保証
シールドエージェンシー(株)

安心で快適な住まいづくりのために、できること。
ハウスジューメン

住宅瑕疵担保責任保険法人
住宅性能評価機関
(株)ハウスジューメン

HOUSE PLUS

住宅性能表示、瑕疵保険、建築確認検査
ハウスプラス住宅保証(株)
ハウスプラス確認検査(株)

社団法人 仙台南法人会

みやぎ仙台商工会
特定非営利活動法人
伝統木構法の会

ずっと住むなら、やっぱり日本の木~
「日本の木のいえ情報ナビ」

財団法人 日本住宅木材技術センター
HOWTEC

国産材住宅普及推進
キャンペーン事務局

全国エコルーフ研究会
宮城西支部

「J-Press」がご不要な際は当社まで
ご一報下さい。速やかにご案内を差し
控えさせていただきます。

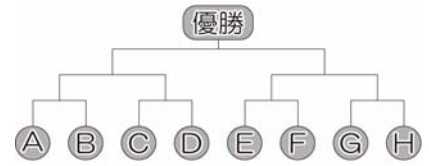
“野球魂” その19『思考力②』

皆さんこんにちは、大貫建築の大貫です。
「だんだん寒さも和らいできたけど夜はやっぱり冷えるなあ〜」というような会話が
ちらほら聞かれるようになりました。あなたのまわりではいかがですか?
さてさて、3月といえば「お彼岸」ですね。お墓参りには行っていますか?
お彼岸というのは、春分の日を真ん中にして前後3日間の計7日間のことを言い
ちょうど太陽が沈む季節のことを指すようです。



私個人としては、この時期やっぱり「おはぎ」が気になる季節ですね。
秋保の「さいち」さんは1日2万個(!!)も売れる時期です。あなたも是非一度お試しあれ。

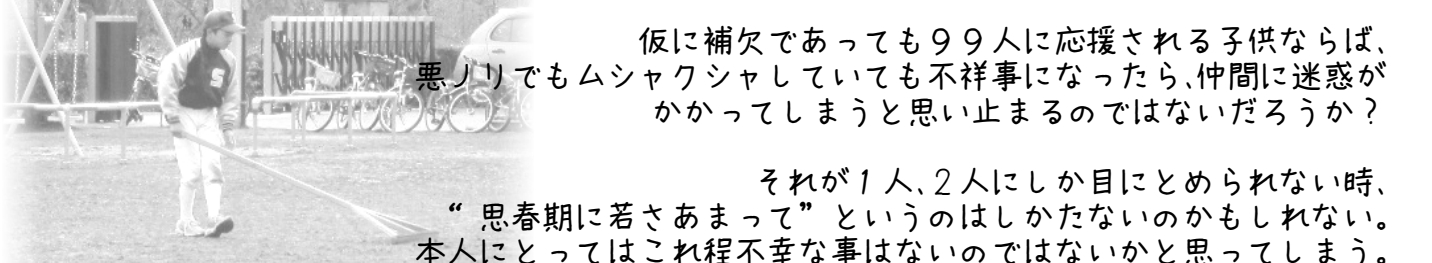
それでは先月に続き「思考力」の後半です。
トーナメントをイメージしてもらおうとわかりやすいのだが
1大会につき負けるチームが圧倒的に多いのである。
その時、



負けたからダメだと言っているのは
世の中ダメ人間だらけになる大会になってしまう。
(勝ち残るのは1人又は1チーム)

親の方々は最初自分の子供をチームへ入団させた時
1対1(親と子)という考え方で周りが見えず『うちの子は〜』と
なりがちなのは十分にわかる親の心理ではあるが、
その子供のもっている可能性を引き出すのは指導者であり、
何より仲間ではないかと考えずにはいられない。

例えば親にだけ応援される選手では悲しすぎるではないか?(プロボクシング界の〇〇3兄弟)
仮に100人の部員がいるチーム・学校(スポーツはやらなくても)職場、親は1人だけである。
ならば周りの99人に応援される人間育成をするのが
『戦略的指導・思考』になるのでは?と思う。



仮に補欠であっても99人に応援される子供ならば、
悪ノリでもムシャクシャしていても不祥事になったら、仲間に迷惑が
かかってしまうと思ってしまうのではないだろうか?
それが1人、2人にしか目にとめられない時、
“思春期に若さあまって”というのはしかたないのかもしれない。
本人にとってはこれ程不幸な事はないのではないかと感じてしまう。

駆伝から感じた自分なりの考えではあるが、
出来る限り多くの人々に支えられる応援される そんな人間育成を
ずっと続けていくと改めて感じた今日この頃でした。

■ 代表大工の社会見学『会社訪問』～興味が湧いたら聞いてみよう・見てみよう～

あなたは知ってましたか!? 『高齢者等居住安定化推進事業』
そもそも「高齢者等居住安定化推進事業」って何?

この事業は国土交通省と厚生労働省の共同チームによる施策事業です。

単身高齢者・要介護高齢者の増加、障害者の地域生活への移行ニーズや待機児童の増加等を背景として、
高齢者、障害者及び子育て世帯が安心して生活することができる住まい・住環境が求められています。

このため、高齢者、障害者及び子育て世帯の居住の安定確保に向けた先導的な事業を支援するため、
これらの事業の提案を公募し、それらに対して補助をする「高齢者・障害者・子育て世帯居住安定化推進事業」を
実施しています。

この事業のうち「ケア連携型バリアフリー改修体制整備事業」として宮城県内唯一の事業主体として
介護老人保健施設せんだんの丘・NPO法人ウイング・コンシェルジュ・丸善建業・大貫建築の共同提案が採択されました!
詳しくは同封しました別紙(黄色のリーフレット/B5サイズ)をご覧ください・・・

代表取締役 大貫 潤平
【プロフィール】
昭和50年仙台市生まれ
東陵高校(野球部)卒業後、
大手ハウスメーカー入社。
以後8年間大工としての基礎を磨き独立。
一念発起し伝統構法木造住宅を学ぶ。
平成18年大貫建築株式会社設立。
二男二女の良き父であり、
日曜日には地元の少年野球のチームで
コーチをしている。

国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

耳寄り情報

大貫建築は宮城西支部です

太陽光 宮城

検索

「心と家計に太陽を」

太陽光発電のどこがいいの？

なぜ、太陽光発電システムを今すぐ設置しなくても生活に支障はないのに注目され、普及拡大しているのか？



『フィードインタリフ』って何？！

フィードインタリフ (Feed-in Tariff) とは、固定価格買取制度とも呼ばれる助成制度のことです。

なぜこのようなフィードインタリフという助成制度ができたかと言うと・・・
環境に優しい、再生可能なエネルギーが作れる技術があるにも関わらず、既存の他の発電方式による電力よりも高価であったり、設備投資に対して採算が合わない場合(元が取れない)であっても、固定価格買取により採算性を向上させることができるからです。(元を取れるまでの期間短縮)

既にドイツなどで導入され、消費者(導入者)にグリーンエネルギー生産の優遇を与える上で非常に効果的として、他の多くの国でも採用されています。

日本でも太陽光発電システムによる発電へのフィードインタリフ制度(固定価格買取制度)として平成21年11月1日より開始されています。現在、太陽光発電システムを導入した場合の余剰電力売電価格は48円/kWhとなっています。(平均的な買電価格は24円/kWhであることを考えればおよそ2倍の価格)

この売電価格は設置時点から10年間保証される事になっており、現在は1kWhあたり48円ですが、売電額については年々引き下げられる予定となっていて、**23年度からは1kwあたり42円になることがほぼ決定**しています。

『再生可能エネルギーの全量買取』とは？

“再生可能エネルギー”とは太陽光や太陽熱、水力、風力、バイオマス、地熱などのエネルギーのことです。一度利用しても比較的短期間に再生が可能であり、資源が枯渇しないエネルギーです。これに対し、石油・石炭などの化石燃料は限りがある(あと半世紀ほどで枯渇するとも言われている)エネルギー資源です。

再生可能エネルギーの中でも、太陽光はほぼ無限に降り注ぐクリーンなエネルギーであり、資源に乏しい日本にとって、エネルギー確保の点からも重要です。

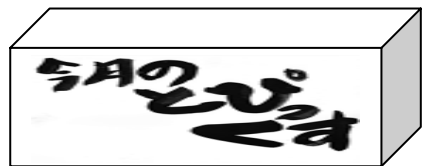
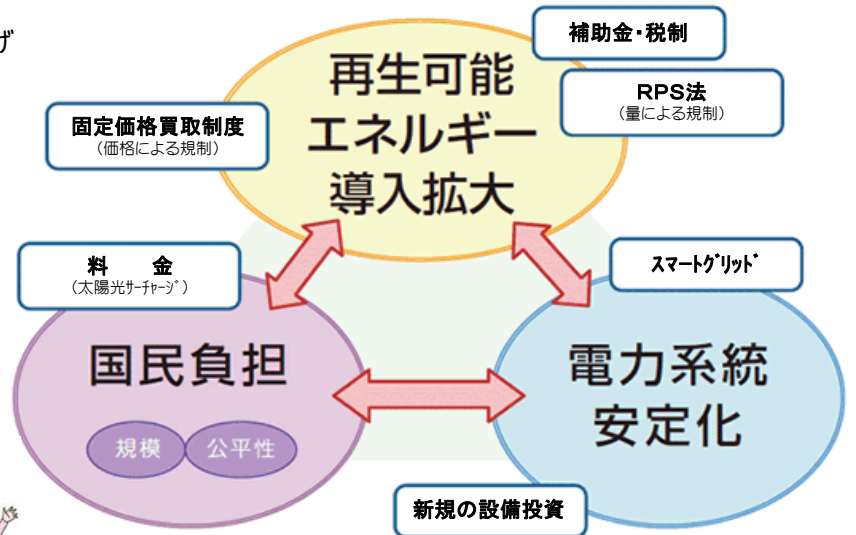
【再生可能エネルギーの全量買取制度の検討イメージ】

政府は平成21年11月から、経済産業省内に「再生可能エネルギーの全量買取に関するプロジェクトチーム」を立ち上げ有識者をはじめ、広く関係者からの意見を聴きながら太陽光を始めとした再生可能エネルギーの全量買取制度の検討を進めているところです。

- 具体的なイメージは右図の通りです。
- ①買取対象・・・太陽光発電、風力発電、中小水力発電、地熱発電、バイオマス発電など。
 - ②全量買取範囲・・・住宅の太陽光発電は例外として余剰電力買取を基本とする。
 - ③費用負担・・・公平に負担する観点から、各家庭の電気使用量に応じて負担する方法が基本。

標準家庭の負担額は、この制度が始まって10年後では**約150～200円/月**と試算されています

今回は環境と太陽光発電と自動車の未来をテーマにしてお送りします。



～ NEWS速報 ～ 太陽光発電システム設置工事

名取市 中井様邸



■施工前

3年前に購入されたお宅は既にオール電化住宅です。

太陽光発電システムの高い経済性と補助金制度にメリットを感じ設置されることに。



■電力会社との余剰電力系統関係も終了し、いよいよ発電開始！



■まばゆいばかりの太陽光パネル
サンヨー製単結晶モジュール